

レニーと学ぼう!

ミニメド™700シリーズ
インスリンポンプサークル

Insulin pump Circle

CGM編

No. 4

「『まっすぐに』がポイント! 正しいセンサ装着の方法を理解しましょう」の巻

Q なぜ、センサを装着するときに『まっすぐに』手技を行うことが大切なの?

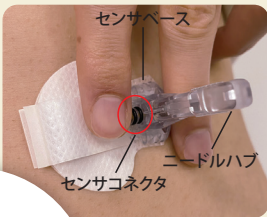


A サータを斜めに引き上げてしまったり、針(ニードルハブ)を斜めに抜いてしまったりすると、正しくセンサが装着できずうまくいかない原因となるから要注意なんじゃ!

センサの装着を『まっすぐに』行うポイントとは?

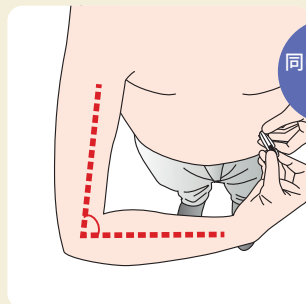
サータや針(ニードルハブ)を引き上げるときは、肘の角度を保ちながら、まっすぐに行いましょう。肘を起点にして抜いてしまうと斜めになりやすく、うまくいかない原因になるので注意しましょう。

針を抜く

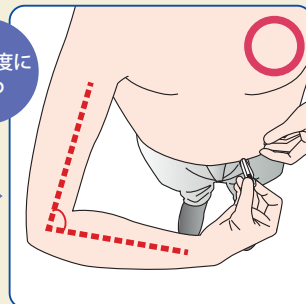


ギザギザしている部分

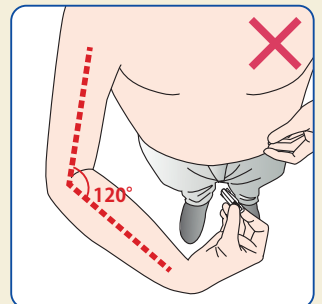
針(ニードルハブ)の上部(ギザギザしている部分)を持ってまっすぐに引き抜く。



針(ニードルハブ)の上部を持つ



肘の角度を保ったまま引き抜く



肘が90度以上開いてしまい、針が斜めに抜かれてしまっている

センサ装着を失敗しないために
『まっすぐに』手技を行うことが大切なんじゃよ!





Check point!

肘の角度を常に保つよう意識しながら、次の手技を『まっすぐに』行ってください。

サータを 引き上げるとき



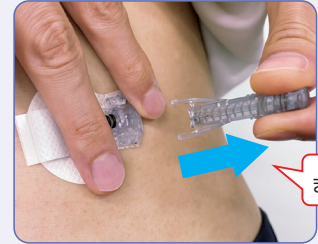
テーブルに置いたの台座の両端を押さえ、サータをまっすぐに引き上げます。

センサを装着した後、 サータを引き上げるとき



ボタンは押さないように気を付けながら、サータをまっすぐに引き上げます。斜めになっていると引っ掛かってしまい、うまくいかない原因になります。

針を抜くとき



センサベースを押さえながら針(ニードルハブ)の上部(ギザギザしている部分)を持って、まっすぐに引き抜きます。ねじったり、斜めになったりしているとうまくいかない原因になります。

他にもある、『まっすぐに』行うポイント!

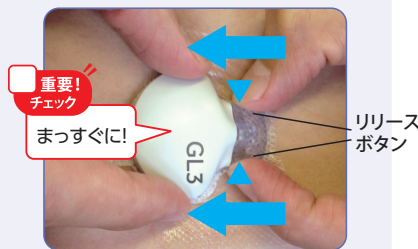
トランスミッタを接続したり取り外したりするときは、接続部分の損傷を避けるため状態をねじらないよう、まっすぐにして行ってください。

充電したトランスミッタ を接続する



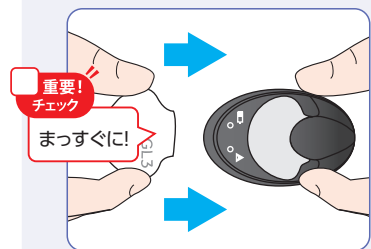
センサの頭頂部を押さえながらトランスミッタをまっすぐにセンサに接続します。

センサをトランスミッタ から外す



リリースボタンをつまみながらトランスミッタをセンサからまっすぐに取り外します。

トランスミッタを 充電する



接続部分の損傷を避けるため、トランスミッタは絶対にねじらないようまっすぐに接続します。

製品を安全にご使用いただくため、必ず電子添文とユーザガイドを併せてご確認ください。

日本メドトロニック株式会社

ダイアピーティス
〒108-0075 東京都港区港南1-2-70

medtronic.co.jp

販売名:メドトロニックミニメド700 シリーズ
医療機器承認番号:22500BZX00369000

販売名:メドトロニックガーディアンコネク
医療機器承認番号:22900BZX00321000

ポンプやリアルタイムCGMの使用法、アラーム対処、ポンプアクセサリショップなどについてのご質問は、下記へご連絡ください



日本メドトロニック
24時間サポートライン

コール ミニ コール

0120-56-32-56

製品の使用方法やよくある質問などをご紹介します。



www.medtronic.com/minimed70g

パソコン、スマートフォンやタブレット端末からもアクセスできます。



ポンプアクセサリショップ
便利な商品を、ポンプの安全使用に
お役立てください。
<https://shop-lenny-medtronic-jp.com/>

Club Lennyとハローレニー!に登録しましょう

ご希望の患者さんはClub Lenny(メール配信サービスなど)やハローレニー!(はじめてすぐの患者さん向け電話サポートサービス)にお申し込みいただくことが可能です。登録は必須ではありません。詳細はこちらをご参照ください。 www.medtronic.com/clublenny

